



響 育

校訓 「虔(つつしみ)賢(かしこく)健(すこやかに)」

水俣第一小学校長 吉本裕康

令和6年11月22日 第7号

「本物」に触れる貴重な体験！ 10周年 一小まつり（職業体験）

11月16日(土)、子供たちが待ちに待った「一小まつり（職業体験学習）」が開催されました。今年度は18のブース（1年：消防署、2年：警察署、3年：自衛隊、4年以上：1人2つのブースを選択）を設定し、それぞれに講師の方々をお招きし、仕事を体験することができました。一小まつりが職場体験の形になって、今回で10回目を迎えました。3年前にはこの取組が高く評価され、文部科学大臣からキャリア教育の表彰を受けています。コロナ禍の中、様々な行事が中止されましたがこの行事はずっと続いてきました。「本物」に触れ、仕事の醍醐味や楽しさ・面白さを体験した子供たちの目はとても輝いていました。



薬剤師（白衣を着て）



電気工事（真剣な表情）

【児童の感想】

【化学工場】（6年男子）

実験をして化学の楽しさを一段と知りました。去年から一小まつりでJNCのブースを体験したいと思っていました。今年はJNCブースで体験ができて良かったし、化学の楽しさをもっと知れて良かったです。

【花屋】（6年女子）

花屋のことを知って、花屋のことについてもっと知りたくなりました。私は花言葉を調べるほどお花が大好きです。大人になったら自分の部屋にたくさんのお花を飾るのが夢です。自分の作品を家に帰って見せたら、父も母も「すごく上手だね」と言ってくれました。皆さんが教えてくれたので、親からほめられ、とてもうれしかったです。教えてくださった花屋の方に感謝です。

子供たちが、具体的な夢や目標を抱くきっかけとなるとともに、ふるさと水俣のよさを感じる行事であるとあらためて感じました。講師の皆様、育友会実行委員会及び協力者の皆様のご尽力に心から感謝申し上げます。

※11月21日の熊本日日新聞朝刊に「一小まつり」の記事が掲載されました。

心のきずなを深めるための標語 ～熊本県最優秀賞～

熊本県教育委員会主催の「心のきずなを深めるためのポスター・標語」において、本校からなんと3名の児童が受賞しました。

最優秀賞（標語） 1年 鶴郷 巧さん
きいてみよう あいてのことば じぶんのきもち

優秀賞（標語） 5年 盛下 滉太さん
もう変わろう 見ている人から 止める人

優秀賞（ポスター） 2年 丁 彩楓さん



最優秀賞は県内1点、優秀賞は県内2点という大変名誉な賞です。1学期の人権学習でクラスや全校でともに学びあい、日頃から友達や自分を大切にしている成果だと思います。12月は人権月間です。これまで以上に周りの友達や自分自身を大切にする思いや行動を高めていきましょう。

心にしみる発表 市小学校音楽会

11月13日(水)、水俣市小学校音楽会が文化会館で行われ、本校の代表として5年生と4年生が参加しました。5年生の合奏「アフリカンシンフォニー」は圧倒的な迫力、4年生の合唱「この星に生まれて」は素晴らしいハーモニー、どちらも聴いている人を魅了しました。練習の成果を十二分に発揮した発表でした。ご観覧いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。なお、来年1月18日の150周年記念の日にも発表を予定しています。



学校教育目標：「ふるさと・人・命」を大切に、夢や目標に向かい 粘り強く努力する児童の育成
実現に向け、保護者・地域の皆様のお力を借りながら、子供を中心に据え、職員一丸となり取り組んでいます。